三菱換気空清機 クリーンロスナイ

壁埋込30cm角穴取付ロスナイ

〈格子タイプ〉〈インテリアタイプ〉

形名によって取付けが異なりますので、あらかじめご使用の形名をご確認ください。

- 形名末尾に"-D"がついている機種は寒冷地仕様品です。それ以外は準寒冷地・温暖地仕様品です。
- 形名に"-BE"がついている機種はベージュ色です。それ以外はホワイト色です。

パネル	寒冷地仕様 形名	寒冷地仕様 タイプ		準寒冷地・温暖地仕様 形名	準寒冷地・温暖地仕様 タイプ	
格子タイプ	VL-200KA3(-BE)-D	雑ガスセンサー付自動運転ワイヤレスリモコンタイプ※1	急速排気付	VL-200KA3	雑ガスセンサー付自動運転ワイヤレスリモコンタイプ※1	急速排気付
	VL-12EKH2(-BE)-D	壁スイッチタイプ		VL-12EKH2	壁スイッチタイプ	
	VL-12RKH2(-BE)-D	ワイヤレスリモコンタイ		VL-12RKH2	ワイヤレスリモコンタイ	
	VL-12K2(-BE)-D	引きひもタイプ	ロスナイ換気	VL-12K2(-BE)	引きひもタイプ	ロスナイ換気
	VL-12EK2-D	壁スイッチタイプ		VL-12EK2	壁スイッチタイプ	
インテリアタイプ	VL-12EKX2-D	壁スイッチタイプ	ロスナイ換気	VL-12EKX2	壁スイッチタイプ	ロスナイ換気
	VL-12RKX2-D	ワイヤレスリモコンタイ				

※1を本書では「自動運転タイプ」と略します。
※寒冷地仕様品は準寒冷地・温暖地でも使用できます。

据付説明書　**販売店・工事店さま用**

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

■この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付けが必要です。取付けの前に、この据付説明書をよくお読みください。
■取付けは販売店・工事店さまが実施してください。間違った工事は、故障や事故の原因になります。
■お客さまご自身での工事は、故障や事故の原因になります。

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

- **自動運転タイプは計量法に基づく計測器ではありません。酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しない**
  （室内が酸欠状態になったり、火災の原因となります）

- **改造や必要以上の分解はしない**
  （火災・感電・けがの原因となります）

- **浴室など湿気の多い所には本体・壁スイッチとも取付けない**
  （感電・漏電の原因になることがあります）

指示に従い必ず行う

- **交流 100V を使用する**
  （直流や交流 200V を使用すると感電の原因になります）
- **外気の取り入れ口は燃焼ガス等の排気ガスを吸い込まない、積雪で埋もれたりしない位置を選ぶ**
  （新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になるおそれがあります）
- **取付けは十分強度のある（防虫・防腐効果を含む）ところに確実に行う**
  （落下によりけがをすることがあります）
- **端子台接続部のある機種は、指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続する**
  （接続に不備があると火災のおそれがあります）
- **電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って必ず専門の電気工事店（電気工事士）が安全・確実に行う**
  （接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因になります）

注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

- **壁取付専用のため、天井には取付けない**
  （落下によりけがをすることがあります）
- **高温（40℃以上）になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤がかかる場所には取付けない**
  （火災のおそれがあります）

指示に従い必ず行う

- **端子カバーは工事後、必ず取付ける**
  （ほこり・湿気などにより漏電・火災の原因になります）
- **取付けの際は手袋を着用する**
  （着用しないとけがをすることがあります）
- **取付枠は室外に向かって下りこう配になるように取付け、コーキング処理を確実に行う**
  （雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります）
- **専用システム部材のウェザーカバーを取付ける**
  （雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります）
- **取付け後長期間使用しない場合は、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く**
  （絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります）

お願い

- 寒冷地では必ず寒冷地仕様ウェザーカバー（P-200KCV（S）K2）（別売）を使用してください。（P-200KCVD2，P-200KBN2 も使用できます）（本体の凍結防止のために必要です）
- 中・高層住宅や海岸沿いなど外風の影響を受けやすいところでは、運転停止時に外風が侵入することがありますので、直接風が当たらないところに設置してください。
- 塩害・温泉害の発生しているところでは使用しないでください。

1. タイプ別の違い

タイプ別に違いがありますので、あらかじめ形名を確認してください。
※本文中では、表中のマークを使って説明しています。

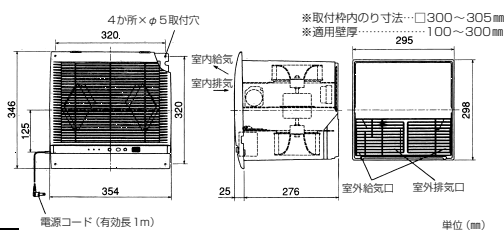
	仕様	形名	電源コード	壁スイッチ	リモコン付	パネル
急速排気付タイプ	寒冷地仕様	VL-200KA3 (-BE)-D	あり	—	リモコン付	格子タイプ
		VL-12EKH2(-BE)-D	—	壁スイッチ	—	
		VL-12RKH2(-BE)-D	あり	—	リモコン付	
	準寒冷地・温暖地仕様	VL-200KA3	あり	—	リモコン付	
		VL-12EKH2	—	壁スイッチ	—	
		VL-12RKH2	あり	—	リモコン付	
ロスナイ換気タイプ	寒冷地仕様	VL-12K2(-BE)-D	あり	—	—	格子タイプ
		VL-12EK2-D	—	壁スイッチ	—	
	準寒冷地・温暖地仕様	VL-12K2(-BE)	あり	—	—	
		VL-12EK2	—	壁スイッチ	—	
	寒冷地仕様	VL-12EKX2-D	—	壁スイッチ	—	インテリアタイプ
		VL-12RKX2-D	あり	—	リモコン付	
	準寒冷地・温暖地仕様	VL-12EKX2	—	壁スイッチ	—	

2. 外形寸法図

格子タイプ

VL-200KA3 タイプ
VL-12RKH2タイプ
VL-12EKH2タイプ
VL-12K2　タイプ
VL-12EK2　タイプ

4か所×φ5取付穴　320　室内給気　室内排気　346　125　320　354　25　276　295　298　室外給気口　室外排気口　電源コード（有効長1m）

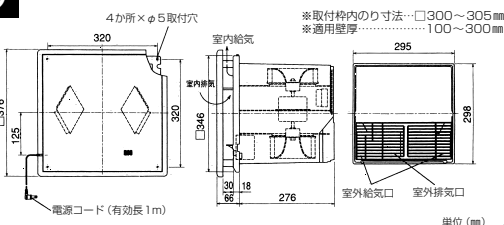
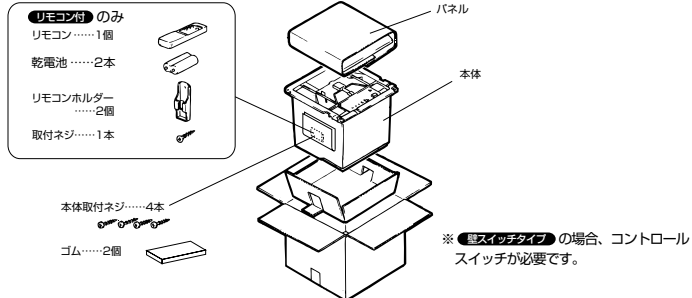
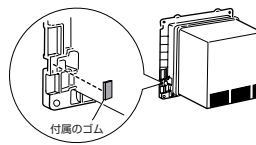
※取付枠内のり寸法…□300～305㎜
※適用壁厚………………100～300㎜
単位（㎜）

インテリアタイプ

VL-12EKX2タイプ
VL-12RKX2-D

4か所×φ5取付穴　320　室内給気　室内排気　□376　125　320　□346　30　18　66　276　295　298　室外給気口　室外排気口　電源コード（有効長1m）

※取付枠内のり寸法…□300～305㎜
※適用壁厚………………100～300㎜
単位（㎜）

3. 同梱部品を確認してください

※ 壁スイッチタイプ の場合、コントロールスイッチが必要です。

4. 取付けの前に

付属のゴム

《本体を取付けるときに壁紙が貼り付けてない場合》

付属ゴムの貼付

左図の位置に付属のゴムを左右2か所に貼り付ける。
（本体取付時に壁紙が貼り付けてある場合は不要です）

メモ

- このゴムはパネルを本体へ確実に取付けるために使用します。

5. 取付方法

警告

- **取付けは十分強度がある（防虫・防腐効果を含む）ところに確実に行う**
  （落下によりけがをすることがあります）

注意

- **システム部材の防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合は不燃材料の取付枠を使用する**
  （火災が拡大するおそれがあります）

5-1.壁穴工事

1

壁厚　室外側　室内側　300　20　300　40　切欠部　壁スイッチタイプのみ　単位（㎜）
壁厚　室内側　室外側　必ず下りこう配とする（目安：2°）
天板　側板　底板　天板と底板は必ず側板の内側になるように組む

取付枠の用意

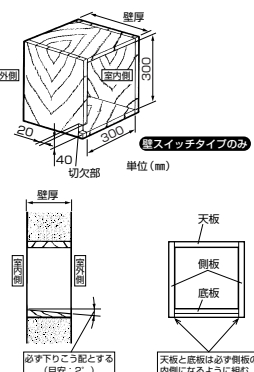
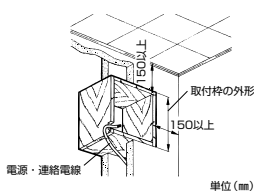
お願い

- システム部材（ウェザーカバーや取付枠）によって取付方法が異なりますのでシステム部材の据付説明書もお読みください。
- コンクリート壁にはシステム部材の取付金枠（P-200K-MW）を使用してください。
- 標準換気扇用不燃枠（P-25HW5）は使用できません。

取付枠を作る場合は、左図の寸法で作る

- 内寸□ 300 ～ 305 ㎜
- 適用壁厚 100 ～ 300 ㎜（使用するウェザーカバーにより適用壁厚が異なりますのでウェザーカバーの適用壁厚に従ってください）
- 板厚 20 ㎜以上
- 室外側へ下りこう配（雨水浸入防止）

2

150以上　取付枠の外形　150以上　電源・連絡電線　単位（㎜）

壁穴開け・取付枠の固定

1. 取付枠の外形寸法で壁穴を開ける
   - 天井、壁から150㎜以上離す。（パネルが取付けられません）
2. 取付枠を固定する

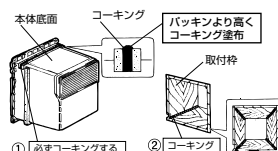
壁スイッチタイプのみ

切欠部から電源・連絡電線を引き出す。

お願い

- 冷暖房機の風が直接あたらない位置に取付けてください。
- 室外から不快なにおいを給気しない位置であるか確認してください。

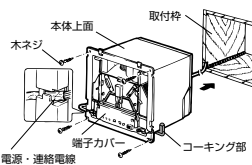
5-2.本体の取付け

1

コーキングの塗布

① 本体底面
② 取付枠内側コーナー（4か所）

お願い

- コーキングを行わないと雨水が浸入します。

2

本体の取付け

1. コーキングした面を下側にして取付ける
2. 木ネジ(4本)で確実に固定する

壁スイッチタイプのみ

電源・連絡電線を本体側面に通し、端子カバーまで引き出す。

5. 取付方法 つづき

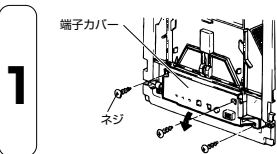
5-3.電気工事

⚠警告

- **交流100Vを使用する**
  (直流や交流200Vを使用すると感電の原因になります)
- **端子台接続部のある機種は、指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続する**
  (接続に不備があると火災のおそれがあります)
- **電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って必ず専門の電気工事店(電気工事士)が安全・確実に行う**
  (接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります)

壁スイッチタイプのみ

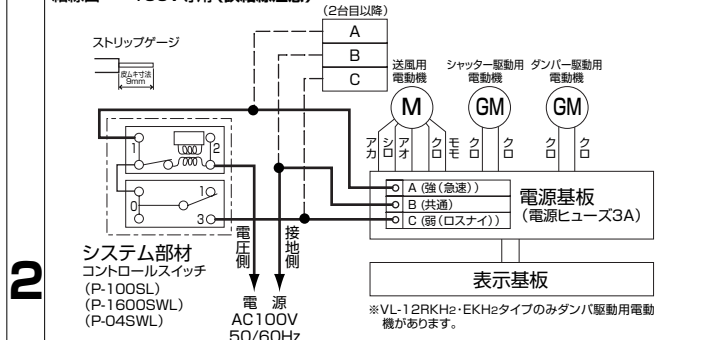
■電源の接続、配線工事などは、必ず専門の電気工事店へご依頼ください。
■運転にはコントロールスイッチが必要です。別売のコントロールスイッチを用意してください。
24時間換気扇としてご使用の場合は、別売のコントロールスイッチ P-04SWLをご使用ください。
●コントロールスイッチの取付けはコントロールスイッチに同梱の据付説明書に従ってください。

1

端子カバー
ネジ

端子カバーを開ける

ネジ3本をはずして、端子カバーをはずす。

2

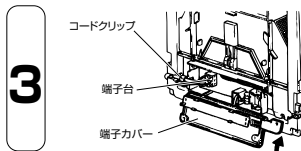
※VL-12RKH2・EKH2タイプのみダンパ駆動用電動機があります。

■複数台運転について
システム部材のコントロールスイッチ
(P-1600SWL、P-100SL)
1個で同時に複数台運転ができます。

VL-12EKH2タイプ	3台まで
VL-12EK2・EKX2タイプ	5台まで

結線をする

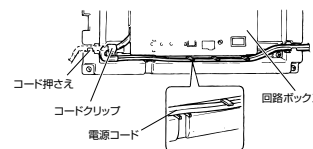
結線図のとおりに結線をする。(適用電線 VVF単線φ1.6)

お願い
- ホタルスイッチや電子式スイッチ(半導体制御による速調スイッチ・タイマー等)など、当社指定以外のスイッチをご使用の場合は、組合せ上、(シャッター動作などの)不具合の発生するおそれがありますので、ご使用の際はあらかじめご確認ください。
- 他社のスイッチを使用する場合も、必ず結線図に従ってください。
  (スイッチの渡り線が異なり誤結線となる場合があります)
- 端子台から、電線が抜けないことを確認してください。

3

電源・連絡電線を固定する

1. 電源・連絡電線をコードクリップで固定する。
   ●コードクリップのネジを一旦取りはずしコードクリップに電線を通してからはずしたネジで固定してください。
2. 端子カバーを元通りに取付ける。
3. パネルを取付ける。

■下記の機種は、コントロールスイッチのネームカードを差し換えます。
差し換えはコントロールスイッチに同梱の据付説明書に従ってください。
●VL-12EKH2タイプ

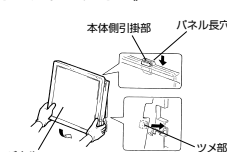
電源コードをロスナイ本体右側から出す場合

壁スイッチタイプ以外

1. 左側コード押さえから電源コードをはずす。
   ●コードクリップは、はずさないでください。
2. 回路ボックスの下に電源コードをはめ込む。
3. 右側コード押さえに電源コードをはさんで出す。
4. パネル右側部の薄肉部を切りかいて電源コードを通す。

5-4.パネルの取付け・取りはずし

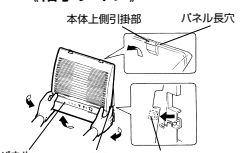
取付け

《格子タイプ》

本体側引掛部
パネル長穴
パネル

《インテリアタイプ》

1. 本体側引掛部にパネル長穴をはめ込む。
2. パネルの下部を押す。

取りはずし

《格子タイプ》

《インテリアタイプ》

1. パネル両側の手掛部に指を掛けパネルを押し広げ、本体両側のツメ部をはずす。
2. パネルを上に持ち上げながら本体上側の引掛部からはずす。

5. 取付方法 つづき

5-4.パネルの取付け・取りはずし つづき

インテリアに合わせたクロスの貼りかた

壁クロスをパネル前面部に直接貼り付けることができます

お願い
- のりは水溶性のものを使用してください。
  (油性は変形します)
- はみ出したのりは拭き取ってください。
  (変色します)
- クロスを側面へ巻き込まないでください。
  (風路がふさがれます)

5-5.室外側の取付け

専用のウェザーカバー(別売)を取付けてください。

(専用のウェザーカバー以外のご使用は十分な換気ができなくなります)
取付け寸法はウェザーカバーに付属の据付説明書を参照してください。

お願い
- 寒冷地では必ず寒冷地仕様ウェザーカバー(P-200KCV(S)K2)(別売)を使用してください。(P-200KCVD2,P-200KBN2も使用できます)
  (本体の凍結防止のために必要です)
- 取付けないと風雨が侵入するおそれがあります。

6. 取付け後の確認

■取付け終了後、試運転の前にチェック表にしたがって点検します。
■不具合があった場合は必ず直してください。
(機能が発揮されないばかりか、安全性が確保できません)

■チェック表

	チェック項目	不具合時の対策	チェック
取付け	本体の取付強度は十分ですか?	取付け直す	
	パネルが確実に取付けられていますか?	パネルを取付け直す	
	コーキングはしましたか? (本体まわり、取付枠、室外側)	コーキングをする (雨水が浸入します)	
	壁スイッチのネームカードを差し換えましたか?(VL-12EKH2タイプのみ)	同梱のネームカードに差し換える	
	ウェザーカバーは取付けられていますか?	専用のウェザーカバー(別売)を取付ける	
		寒冷地では必ず専用の寒冷地仕様ウェザーカバー(P-200KCV(S)K2)を取付ける。	
動作確認	電圧は100Vですか?	100Vに直す (異電圧を印加すると製品が破損します)	
	壁スイッチタイプのみ スイッチの操作と本体動作は合っていますか? (本体動作:運転/停止/急速(強)/ロスナイ(弱))	誤結線です 結線図に従って結線をやり直す (本体は破損しません。電圧チェック表で確認します)	
	引きひもタイプのみ 引きひもを引いて動作を確認しましたか?	引きひものからみなどを直す	
	自動運転・ワイヤレスリモコンタイプのみ 本体の「運転スイッチ」を押して動作を確認しましたか?		
	羽根当り音がしていませんか?	パネルをはずしてゴミなどを取り除く (見える範囲のみ)	

■電圧チェック表

モード	スイッチ操作	端子間電圧		チェック欄
停止	切 急速(または強)	A-B	0V	
		A-C	0V	
		B-C	0V	
急速「強」運転	入 急速(または強)	A-B	100V	
		A-C	100V	
		B-C	0V	
ロスナイ「弱」運転	入 ロスナイ(または弱)	A-B	100V	
		A-C	0V	
		B-C	100V	

測定した電圧が左表の端子間電圧と異なる場合は、誤結線されているか、適用外スイッチ(ホタルスイッチ、電子式スイッチなど)の使用が原因と考えられます。通電を停止して、当社指定スイッチへの変更などを実施し、再度結線図に基づき配線をやり直し、チェックをしてください。
※端子間電圧は、電源電圧の変動により若干異なる場合があります。

7. 試運転

■できるかぎりお客さま立合いで、試運転を行ってください。

1. **電源を入れる**
   ①. 分電盤のブレーカーを入れる。
   ②. 電源プラグをコンセントに差し込む。(電源プラグ付のみ)
2. **運転状態の確認を行う**
   運転のしかたは、取扱説明書をご覧ください。
3. **異常な振動・騒音がないか確認し、確認後停止する**
   ①. 電源プラグをコンセントから抜く。(電源プラグ付のみ)
   ②. 分電盤のブレーカーを切る。

お願い
- 運転停止後すぐに電源を遮断しないでください。

お客さまへの説明
- 分電盤のブレーカーとコンセントまたは、壁スイッチの位置をお客さまへ説明してください。
- チェック表の結果をお客さまへお知らせください。
- 「リモコン」、「リモコンホルダー」、「乾電池」、「取付ネジ」をお客さまへお渡しください。 リモコン付
- この「据付説明書」は、別冊の「取扱説明書」とともにお客さまへお渡しください。
- お客さまが不在の場合は、発注者(オーナーなど)または、管理人さまへ説明してください。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。